

基本問題

① 下の表の空らん、それぞれ気候区分名を書き入れなさい。

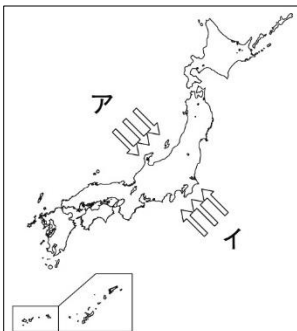
気候	特徴
北海道	の気候 冷帯（亜寒帯）。はっきりした梅雨がなく、年間降水量が少ない。
日本海側	の気候 温帯。冬の降水量（雪）が多い。
太平洋側	の気候 温帯。冬は晴天が続き、乾燥した風が吹く。夏は梅雨や台風による降水が多い。
中央高地（内陸）	の気候 温帯。山地が多く標高が高いため、年間を通して気温が低く、降水量も少ない。
瀬戸内	の気候 温帯。一年中温暖で、夏冬ともに降水量が少ない。
南西諸島	の気候 亜熱帯。冬でも気温が高く、年間降水量が多い。

- ② 夏から秋にかけて日本列島に強風や豪雨をもたらす熱帯低気圧を何というか。  
 ③ 強い低気圧が来襲すると、波が高くなると同時に海面の水位も上昇するこの現象を何というか。  
 ④ 2011年3月11日に、東北地方宮城県沖を震源地とするマグニチュード9.0の巨大地震と、その後に発生した津波などによる大規模な災害がおこった。この災害は何とよばれるか。  
 ⑤ 自然災害について、予想される被害や発生地域、避難場所や避難経路を示した地図を何というか。

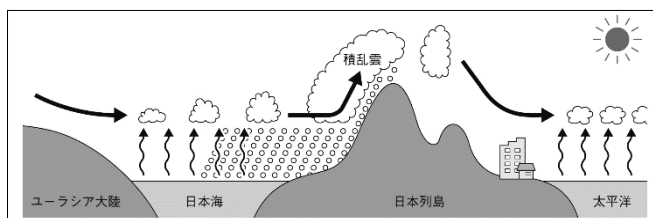
②	台風	③	高潮	④	東日本大震災	⑤	防災マップ（ハザードマップ）
---	----	---	----	---	--------	---	----------------

発展問題

資料1



資料2



資料3 「首都圏外郭放水路」



調正水道  
国土交通省 関東地方整備局ホームページより

- ① 資料1中のアとイは季節風の向きを示している。夏の季節風、冬の季節風の向きはそれぞれアとイのどちらであるか、記号で答えなさい。  
 ② 冬の日本海側で降水量（雪）が多い理由を、資料2を参考にして書きなさい。  
 ③ 資料3のような世界最大級の地下放水路は、どのような目的でつくられたと考えられるか、書きなさい。

①	夏	イ	冬	ア
②	(例) 日本海上で水蒸気を多く含んだ季節風が、山地にぶつかって雪を多く降らせるから。			
③	(例) 大雨などによる洪水の被害や、浸水被害を軽減させるため。			